

2025.01.24

海難レスキュードローンの実証実験を材木座海岸で行います！

ロボット実装促進センターでは、ドローンを活用した社会課題の解決や市場ニーズを踏まえた新たなサービスの提供を推進しています。今年度、ドローン開発プロジェクトとして採択した次のプロジェクトの実証実験を材木座海岸で実施しますので、お知らせします。

なお、雨天の場合、実証実験を延期します。延期する場合は本ページで2月12日(水) 17時00分までにお知らせします。

プロジェクト名	海難事故・水難事故等に特化した溺者捜索・救助ドローン開発プロジェクト
実施事業者	株式会社manisonias
プロジェクト概要	海流の流れを可視化できるGPS発信機搭載型シーマーカー（注記）や複数の膨張式救命浮環の空中投下が可能な国産ドローンを開発し、要救助者の早期発見と救助時間短縮を実現し、救命率の向上を目指す。
実証内容	海水浴場エリアの海岸から複数人が離岸流に流されたという溺者救助を想定とし、シーマーカー及び救命浮環の投下システムを用いたレスキュードローンの有効性確認を中心とした実証実験を行う。
実証日時	令和7年2月13日(木) 午前10時00分から12時00分まで (注記) 雨天の場合、実証実験を延期します。 延期する場合は本ページで2月12日(水) 17時00分までにお知らせします。
実証場所	〒248-0013 神奈川県鎌倉市材木座 5 丁目 材木座海岸（北緯35.305614, 東経139.549797）
取材について	取材を希望される場合は、令和7年2月10日(月)までにご連絡ください。

◆実証実験の詳細について（神奈川県の記事発表資料）

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/sr4/prs/r3598926.html>